

学校名	兵庫県立龍野北高等学校
-----	-------------

平成 26 年度スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール 事業計画書

I 委託事業の内容

1. 研究開発課題名

ソリューションフォーカスの視点に立つスーパー・プロフェッショナル・ケアワーカーの育成

2. 研究の目的

生徒たちは、介護者となり利用者の尊厳を大切にしながら、身体的・精神的な自立の支援やサービスの提供を行わなければならない。そのためにも、利用者が抱えている多くの専門的問題に対して、諦めずに常に「どうすれば解決できるか」という志向を持ち、解決しようとする力を持ち続けることができるように成長させたい。そのためには、より良い方法を広い視野で考える力が必要である。生徒たちを、地域福祉に貢献できるソリューションフォーカス（課題解決志向）をもったスーパー・プロフェッショナル・ケアワーカーに育成することを目的とする。そして、医療的ケアを中心とした看護師との連携の方法を探る。

3. 実施期間

平成 26 年 4 月 22 日から平成 27 年 3 月 13 日まで

4. 当該年度における実施計画

活動時期	活動の内容
4 月	研究推進委員会 医療的ケア、課題研究
5 月	西はりまリハビリセンター見学実習
6 月	水無月の集い、介護実習、たつの庄交流会
7 月	西播磨リハビリテーション病院見学実習、共同学習①、介護教室、高大連携、介護技術コンクール兵庫大会
8 月	海外研修シンガポール（福祉系の高校に派遣研修） 介護技術コンクール近畿大会
9 月	介護実習、介護教室
10 月	西播磨オータムフェスティバル（Welfare -Collection2014）
11 月	介護実習、県障害者芸術文化祭（Welfare -Collection2014） 西はりまリハビリセンター見学実習 産業教育フェア全国介護技術コンテスト出場 オールジャパンケアコンテスト出場

12月	高大連携
1月	
2月	研究推進委員会 共同学習
3月	たつの市社会福祉協議会 (Welfare -Collection2014) 出演 文部科学省へ事業完了報告書等を提出

5. 実施体制

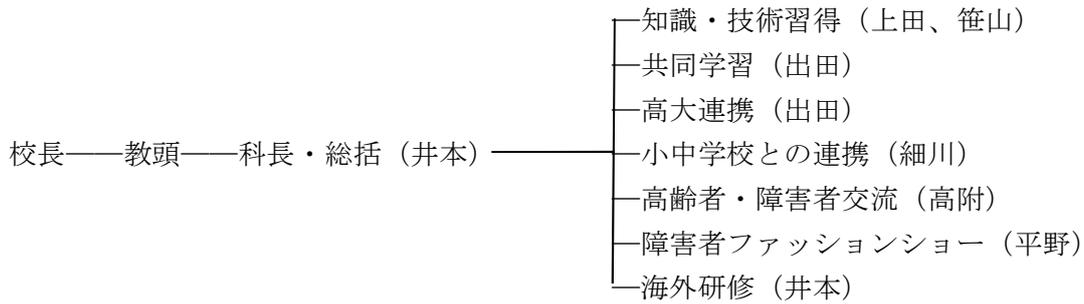
(1) 研究担当者

氏名	職名	役割分担・担当教科
井本有二	教諭	福祉（コミュニケーション技術、介護総合演習、こころとからだ、介護過程、生活支援技術）
上田貴美	教諭	福祉（生活支援技術、こころとからだ）
出田勝弘	教諭	福祉（社会福祉基礎、生活支援技術、介護総合演習、福祉情報活用）
高附永吉	教諭	福祉（介護福祉基礎、生活支援技術、介護総合演習、介護過程）
平野絵梨香	臨時講師	福祉（コミュニケーション技術、介護福祉基礎、生活支援技術、介護総合演習、介護過程）
細川恵理	臨時講師	福祉（こころとからだ、介護福祉基礎、生活支援技術、介護総合演習、社会福祉基礎）
笹山博子	臨時実習助手	看護師（医療的ケア）
稲田 香	教諭	看護
木村 美由紀	教諭	看護

(2) 研究推進委員会

氏名	所属・職名	役割・専門分野等
吉原 恵子	兵庫大学 生涯福祉学部長 教授	教育社会学、社会学（ジェンダー論）
村上 須賀子	兵庫大学 社会福祉学科長 教授	医療福祉、ソーシャルワーク実践理論
森下 美佳	たつの市健康福祉部高年福祉課主幹	地域行政
谷 尚子	たつの市社会福祉協議会総務課長	地域福祉支援体制
西川 光明	学校評議員、社会福祉法人円勝会理事長	施設福祉 施設福祉支援体制
小林 和明	本校校長	委員長
篠原 歩	本校教頭	副委員長
矢部 幸文	本校教頭	副委員長
井本 有二	本校総合福祉科長	総括
清水 道子	県教育委員会高校教育課指導主事	地域福祉支援体制、学校教育関係

(3) 校内における体制図



6. 研究内容別実施時期

研究内容	実施時期											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
リレーションフォーカス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
看護科との連携	○	○	○			○	○	○	○	○	○	
チームケア推進	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
高度な介護技術	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

7. この事業に関連して補助金等を受けた実績

補助金等の名称	交付者	交付額	交付年度	業務項目
なし				

8. 知的財産権の帰属

※ いずれかに○を付すこと。なお、1. を選択する場合、契約締結時に所定様式の提出が必要となるので留意のこと。

() 1. 知的財産権は受託者に帰属することを希望する。

(○) 2. 知的財産権は全て文部科学省に譲渡する。

9. 再委託に関する事項

再委託業務の有無 有・無

II 委託事業経費

別紙1に記載

III 事業連絡窓口等

別紙2に記載